

広報

肱川

主な目次

- みなさんの善意前年度を大きく上廻る… 2ページ
- 肱川町長寿番付…………… 3ページ
- 特集「ヨーロッパ視察研修報告」… 4～8ページ
- 12月定例議会報告…………… 9～11ページ
- 働きながら高校卒業の資格を……………12ページ
- 国民年金受給額年間2億円に……………13ページ
- お知らせ……………14ページ



昭和五五年はサル(申)どし

ご存しのように、今は新暦以外の暦は使われていませんが、一二支に動物をあてはめたいわゆるエトだけは、その年のペットネームのようにして、何となく残っています。

サルという言葉は「去る」「サルまね」「サル知恵」「サル芝居」などといった調子で、とうもあまりいい意味では使われていないようですし、また、サルカニ合戦でも悪役です。

でもサルを魔よけ、安産、子育て、盗難よけの守り神としている地方もあります。

また、映画の寅さんシリーズで有名になった東京・柴又帝釈天の門前で売っているハシキサルをはじめ、各地にサルをかたどったおもちやがいろいろあるのも、もとはといえばお守りだったものが多いようです。

(写真温泉につかるサル・青森県下北半島地獄谷)

1月号

みなさんの善意 前年度を大きく上回る

赤い羽根共同募金を一〇月に、歳末たすけあい募金を一二月にそれぞれ実施しましたが、皆さんの例年にない格別のご支援ご協力により、前年度を大きく上回る成果をおさめることが出来ました。

皆さんの暖かいおこころがしに深く感謝し、厚くお礼申し上げます。

◎赤い羽根共同募金

この募金運動は、例年のように戸別募金、街頭募金、学校募金、職域団体募金の四つの方法により、部落長さんや婦人会、青年団、各小中学校等の皆さんの協力により行いました。

募金額は、表一の通り合計で三六五、七四五円となりました。

(表1) 赤い羽根共同募金の実績

種別	目標額	実績	率
戸別募金	200,000円	201,700円	100.9%
街頭募金	25,000円	62,080円	248.3%
学校募金	19,000円	54,056円	284.5%
職域団体募金	21,000円	47,909円	228.1%
合計	265,000円	365,745円	138.0%

この募金は、一二月中旬に、肱川町社会福祉協議会と肱

志募金に加え、二〇〇七円の多きに達しました。

(表2) 歳末たすけあい募金の実績

収入		支出	
種別	金額	種別	配分額
戸別募金	260,432円	長期療養者	19人 66,500円
篤志募金	121,575円	施設関係者	29人 101,500円
上鹿野川子供会	11,500円	ねたきり老人	44人 110,000円
大谷白百合会	1,000円	ボーダーライン	13戸 31,500円
二宮ヒロミ	1,000円	福祉施設	10施設 30,000円
岡喜重郎	1,000円	社会福祉協議会	52,507円
植木光雄	2,000円	合計	392,007円
飛野弘幸	12,737円		
山田浅吉	5,000円		
安川正則	79,840円		
富永知孝	3,000円		
南部ヤクルト	1,000円		
中畦重光	3,498円		
肱川町職員会職員組合	10,000円		
合計	392,007円		

「皆んなで、明るなお正月を」を合言葉に、一二月に部落長さんを通じて各戸へお願いしました。

◎歳末たすけあい募金

この募金は、ひとまず県共同募金会へ送金して、配分を受けることとなりますが、肱川町社会福祉協議会では、この配分を受けた募金を、町内の独居老人の方々へ対する福祉電話の設置や身障者の皆さんへ補装具(杖など)の交付、また子供達の健全育成のために役立てるなど、有効に活用させていただくことになりました。

共同募金会

川町民生委員協議会の皆さんにより、長期療養者、施設入所者、ねたきり病人等一〇五人の皆さんの施設や自宅を訪問して、皆様の暖かい善意を伝えながら募金をお届けしました。

なお、歳末募金を寄せられた皆様の中には、「亥の子つき」をしていたたいたお金を「恵まれない人々のために」と届けられた上鹿野川子供会の皆さんや、一円玉や一〇円玉を「三年間布袋さんに入れてためたものです」と八万円に近いお金を届けてくださった方もあり、係員一同、本当に感激の連続でした。

募金活動は、人と人との心を結ぶ絆です。

本当にありがとうございます。

一〇五名の方々と共に、厚くお礼申し上げます。

年頭のごあいさつ

良い年をお迎えのこととおよろこびを申し上げます。

また、旧年中はみなさまのご協力をいただき各種事業、計画を順調に進めてまいることが出来ましたことを厚く御礼申し上げます。

今年は、農林業センサス、国勢調査、全国高校総体などが行なわれる記念の年であります。

一方、八〇年代、八〇年代といわれてきましたその幕明けを迎えたのであります。

昨日から明日へ突然変化があるわけはないのですが、次第に厳しい状況となつていくように思います。

変化の時代ともいわれており、将来を予測することも困難です。

獄山附近にキツネを放獣

最近、野ウサギによる造林幼木被害が著しく増大しており、県では昭和四十七年度から毎年キツネの捕獲禁止措置と合わせて、天敵効果による野ウサギの食害防止をはかるため、キツネの放獣を実施しております。

今年も、肱川町に一つが(一)が割当てられ、このほど野村町との境界にあたる獄山附近へ放獣いたしました。

趣旨をご理解いただき、保護育成にご協力下さいますようお願いいたします。

難ですが、想像以上のものがあるのではないだろうか。それらをふまえて真剣な対応を考えてゆかねばならないと存じます。

思いわずらうばかりではよいよい展開は望めません。

私たちの町づくりは、私達の手でやらなければ誰がやってくれるものでもありません。住みよい町づくり、子孫へ残す村づくりの自からの努力を重ねていきたいと考えています。何卒よろしくお願い申し上げます。

肱川町の発展とみなさんのご多幸を心より祈念いたしまして、年頭のごあいさつといたします。

昭和五五年 元旦
肱川町 長 大野 和
肱川町議会議長 堀川史朗



肱川町に放されたキツネ

肱川町長寿番付表

(昭和55年1月1日現在)

Table with columns for 東 (East) and 西 (West), listing names, birth dates, and ages of centenarians.

肱川町長寿番付

「東の綱」一世紀の大記録

三役もそろって

九〇代の揃踏み

今年も、新春にあたり、恒例の長寿番付表を発表します。

東の正横綱は、相変わらず共栄の長田トクノさんです。

長田さんは、昨年一二月号でご紹介しましたように、五四年一月で鶴寿(満一〇〇才)を

迎えられました。これは、肱川町有史以来の大記録です。

「天われに 鶴寿を賜えり 老の春」

「まだまだお迎えが来よりませんで——」といわれる長田さんは、今なお、ますますお元気

です。そして、西の横綱、山槌の二宮コノさんも、長田さんには少し及びませんが、一世紀をかけて余裕をみせておられます。

さらに、三役の皆さんは、全員の方が九〇代。

昔は「見果てぬ夢」とされてきた一〇〇才に、もうすぐそこまでせまり横綱に追いつけ、追い越せの勢い입니다。

今年も、九〇才以上の方が、昨年の五人に対し一〇人となりました。

内訳を見ますと男性が二人と

肱川町の年令別人口

(S. 54. 5. 31現在)

Table showing population by age group, gender, and total count.

女性が八人です。

また、この番付表は、八四才以上の方々を載せていますが、全体でも、昨年の四三人に対し

今年も、皆さんがお元気で過されるよう、ますますの不老長

寿をお祈りいたします。

今年も、皆さんがお元気で過

されるよう、ますますの不老長

寿をお祈りいたします。

今年も、皆さんがお元気で過

されるよう、ますますの不老長

寿をお祈りいたします。

今年も、皆さんがお元気で過

されるよう、ますますの不老長

寿をお祈りいたします。

今年も、皆さんがお元気で過

されるよう、ますますの不老長

寿をお祈りいたします。

集音マイク

「あついでよ、あついでよ」「わあーおいしい」親子でつくったおもちゃを、園児がパクパク、お父さんはニコニコ。

○(中野幼稚園いよっこ広場) ○町始まって以来の本格的テレビロケ、さすがの南牛史さんも「山また山」とビックリ。

二〇日と二二日放映、肱川町の視聴率九〇%(!)

○「今の若いもんは...」昔のこと言われても...」秘めたる意見は未解決。「時間が足らなだねや」というのが本音

(?)。まだく時間をかけての話し合いが必要。

○N議員の「仕事が一番」の声に若人感銘。

○N議員と青年学級生の交換会

○「よう勉強して来たなあ」と皆んなが感じ入った報告。今後寺岡、福山両君がこれをどのように活かすかを期待!

○七人の農事放送アナウンサーが集い、放送の仕方、市民の反応等について話し合う。「早口にならないように」「口調はハッキリと」等々厳しい注文にアナウンサー達も了解!

○(海外研修生報告会)

○(放送担当者会)

視察研修に 二名が参加

調査都市位置図



町では、今年度から新農業構造改善事業の実施にとまない、事業の円滑な推進と今後の肱川町の農村リーダを養成するため海外視察研修生を派遣することになりました。

今年度は日本農村振興協会の主催により、八月三日から九月一日までの一九日間にわたって、ブルガリア、ルーマニア、スイス、フランスなど八カ国のヨーロッパ歴訪の旅が計画されました。肱川町からは協生の福山保さん、白石の寺田修さんが参加し初めて見る西欧諸国の農業事情視察をおこないました。

これから紹介しますリポートは、事後研修や家事など多忙の毎日をさいて本紙のために寄稿されたものです。ご一読下さい。なお紙面の都合

合などで掲載できないところも沢山ありますので、町では今回の研修の内容を記録した八ミリ

日本と違う食事 習慣・生活にとまどう

協生部落 福山 保

第二回ヨーロッパ諸国における、日本農村振興対策事情視察研修が、八月二日から九月一日までの一九日間の日程で行われ、全国から四五人が参加しました。

愛媛県からは、県耕地課長と肱川町から寺岡君と私の三人が参加しました。

研修に参加させていただきありがとうございました。

訪問した国はブルガリア、ルーマニア、ハンガリー、オーストリア、リシュティシオンタイ、スイス、フランスの八カ国です。

まず八月三日の午後九時に、エールフランスAF二七三便北極圏のジャンボジェット機で成田空港を立ち、アンカレッジ、パリを経由して、ブルガリアのソフィア空港に約二六時間ぶりに着きました。

日本との時差は約八時間で、日本より一日遅れています。

ここからバスの旅がはじまり全行程四五〇キロ、一日約三〇〇キロを走りました。

共産国での一週間はあまりにも長く感じました。

映画を購入しており、ご希望の方は町農林課までお申し出下さい。

朝六時前に起き、六時三〇分から七時の間にバスに乗る。そして昼食もバスの中でとり、各訪問先での調査、研修時間も三〇分から一時間と少なく、こうしたハードスケジュールの中ホテルへ着くのは、午後一〇時三〇分から一二時になりました。



スイスにて(向かって左が福山君、右が寺岡君)

三時間ばかりました。それから洗濯をして、風呂に入り、休むのは午前二時を過ぎていました。

また、国境を通過する時にはスーツケース、ショルダーバック、手荷物などの検査があり、三時間近くかかった。

これは共産国三カ国(ソ連、自由国)になると三〇分から一時間しかかからず、手荷物の検査もなく気分が楽でした。

また、食事が口に合わず閉口しました。

その一つに、日本とちがって米食と日本酒がなく、朝はパン(手で割るのにも割れないくらい固い)とコーヒー、昼食と夕食はワイン、肉類、パン、デザート等である。

野菜類は真赤なピーマン、玉ねぎ、キュウリと全て生物でした。こうした生活、食べ物にも日がたつにつれてなれて、自由国に入ってから一〇日間は日々のたつのを早く感じました。

牛が王様の ヨーロッパ農業

日本人は米を食べ、ヨーロッパ人は肉を食べる。

当然の話ですがヨーロッパには水田がなく、牧草畑がいたる所にあり牛が放牧されている。牧草を食べている牛の群れ、のどかな田舎の風景は一幅の画になる。

それから食事、食事といっても日本のホテルやレストランみたいに準備をして待っているホテルはなく、どのホテルも客が着いてから準備をするので、食事が終わるのに二時間三〇分か

けれども食糧が畑にころがっているとしたら、食糧の自給率

ヨーロッパ 肱川町から

娯楽は テレビより映画

ブルガリア、ルーマニア、ハンガリーおそらくどの国でも、大臣の回答のようにテレビの普及率は八七%以上と公式回答ではなることであろう。
それにしても、テレビアンテナの出ている家は村落、街中を通して少ない。
中にはアンテナの素子がいたんでいるものもあり、茶色にさびている。

どんな映像が映るのだろうか。石の家屋を通して（あの狭い窓を通して）屋内アンテナで受信できるのであろうか。
途中でバスをおり、不意に見学した農家の台所にはテレビは見当らなかった。

テレビへの価値感、日本と東欧、西欧とは異なっているようだ。
また、テレビの放送時間も決まっており、日本みたいにつの時間でもは放送していない。放送局も日本というNHKと教育の二つしかない。

しかし、映画館に長い行列ができていられると、社交場は映画館なのであろう。

農家は 専業では食えない

日本農村振興協会の主調査チームに「農村で休暇を」といった調査団一行は「農家に休暇を」と読み違いをしたらしい。農家は専業では食えず、または収入を増やすために民宿を営んでいる。（西欧自由諸国）
何のことはない我国の民宿と同じで、ホテルに泊まらない人、安賃金の都会人の簡易レジャー施設として開放している。
窓には美しい花を飾って民宿の印としている。
しかし、簡易旅館ではシャワー、風呂の設備のないところもある。

は苛酷なことであろうか。これら民宿施設にも欠陥がみられる。
それは、レジャー設備が皆無に近いこと、自炊の設備のないこと（朝食だけは出るが他はレストランで食事）である。
合理的であると思っていたドイツの農家の主婦ですら、家計簿をつけず、民宿の会計が大幅帳であったには驚いた。
日本の今日の農村と同じような事情をかかえているとすれば、産農共存の合理的な国家構造を作りあげた国が、エネルギー不足時代に最も強いのかも知れないと考えた。



のんびりの草をはむ牛(プレジマ国営農場)

主人は畜産の仕事に追われ、主婦は家業の他に民宿業でくたくたになってしまい、休暇どころではない。
農家でどのようなレジャーを楽しんでいるか興味深々であった調査団一行の落胆もひとしおであった。
もう一つの主テーマである「わが村は美しく」も、民宿を支える一つの欺まん政策と見るの

他人の仕事には 手を出さない

しようとからかうという。日本の自動車産業の海外進出を印象づけられた。
共産国のホテルに宿泊したとき、食堂のボーイが白服と黒服に別れており、白服達は食器の上げ下げの係、黒服は飲物の注文を受けて運んでくる係でした。数の多い白服達は食器を短時間配り終え、一カ所にまとまって立っています。
しかし、黒服はたった一人で大勢の私達日本人からの注文をとっては、調理室から要求された物をしきりに運んでいるのです。日本の食堂ならこういう場合、手の空いている者が手をかすが当然で、またそうしないと不人情な人だと思われるし、私もそう思っている。

フランスの自動車産業の 不振は車検のせい

フランスでは自動車の車検がないので、ブレーキが故障していても停車できる自信があれば車を乗りまわしてもよいそうである。
それで古いシトロエンエンジンが街をカッポするわけで、新車の売れゆきを抑制してしまう。

欧州各国を見たときメルセデスベンツ、フォルクスワーゲン、ゴルフ等が多く、また、日本車も多く見つけられ、日本車につけこまれる点ではなからうか。

フランス人は、日本人の姓を本田、川崎、鈴木と思っている。フランスの子供達は、日本人かと聞き、日本人だと答えるとはあなたの名前前は、本田さん、川崎さん、鈴木さんのどれかで

あいさつは 態度で表わす

ヨーロッパに書いてます驚か

されたことは、見送る人、見送られる人のほとんどが握手から始まり、肩をたたき合う、抱き合って別れを惜しむ、知人を迎えて喜び合っている姿でした。恋人同志と思われる若者達は抱き合ったまま離れず、見なれぬ私達は目のやり場に困りましたが、外人は当然のこととして通り過ぎて行きます。

これが日本ならと想像して、改めて外国であると感しました。また、途中バスから降り抜き打ちに農家を訪問しましたが、見知らぬ異国人に笑顔と握手で迎えられ、どの家庭でも応接室、居間はもとより台所、寝室まで心よく案内してくれました。

これが日本人ならば知らない人には顔をそむけ、まして他人に居間、寝室を案内するなど考えられないことです。

広いヨーロッパ大陸ではドイツ語、フランス語、イタリア語と言葉の違う国々が入り乱れて生活をしている間に、自然に養われた習慣でないかと思われます。日本はやっばり島国であるというところを各各で感じました。

水着姿で日光浴

夏の間といえば水着姿を想像するほど、私達日本人にとつて海と海水浴とは切っても切れない仲です。

海辺で見る乙女達の水着姿ほど美しいものはありません。ところがヨーロッパ各地で見

かける水着姿は、海水浴ならぬ日光浴ばかりです。(海水浴姿の女性も多く見かけました)公園には色とりどりの水着姿が一杯で、遠くから見るとさながら花が咲いたようにカラフルです。



日光浴を楽しむ人々

各家庭でも休日ともなれば寢いすを持ち出し、老いも若きも水着姿で日光浴を楽しんでいます。あんなに日光浴をしている思いませんが、そこは白色人種のせいしかほんの桜色に染まる程度で、肌の色はほとんど変わりありません。

特に三〇才までの女性は、身体の色が細く引締まり、肌の色はあくまで白く、生命の躍動が一杯に満ちあふれて、ただそれだけで生の喜びを感じさせます。西洋人の肌はなぜ白い、海水着を西洋人はなんと呼ぶ、三〇才を過ぎると太る原因は、と旅の一行はつれづれなるままに話

に花を咲かせました。

他人に迷惑を

かけない生活態度

日本でなじみのないものにカフェテラスがある。カフェテラスは都会だけでなく何処へ行っても多く見られる。日本では、外でお茶を飲むのは若者がほとんどである。ヨーロッパでは年配者が多いし、女性が大半を占めている。犬をつれた老人あり、買物つ

日本とちがう 農業者自身の共存・共営精神

白石部落 寺岡 修

新農業構造改善事業の一環として実施されました、先進地視察に参加させていただきました。いろいろございました。また出発にあたっては、大野町長をはじめ関係職員、各議員、各種団体長のみならずから激励やご助言の数々をいただき、楽しく研修を終えることができました。あわせてお礼申しあげます。

この報告書が、過渡期の町政に多少なりとも生かされれば、私自身たいへん幸せです。農村は食量生産と国民いこいの場

国民いこいの場

ヨーロッパの国々は、人間性の回復と尊重を主要課題として、農村をただ単なる食糧生産の場

いでの人ありで、一杯のコーヒーを飲みながら通行人を眺めたりして、ただ静かに時を過ごしている。若い男女が楽しそうに談笑していることもあるが、やたらと大きな声を出したり、傍若無人の振舞はない。

誰もが他人に迷惑を掛けてはならないという、ヨーロッパの人達の生活態度をそんなカフェテラスの一面にも見る思いである。

あるいは農民生活の場としての役割の他に、民俗のふるさとと国民の憩いの場として再認識し、農村の自然環境の保全と整備を図るため積極的に対策が講ぜられております。

また、東ヨーロッパの国々においては、プロレタリア独裁体制のもとに経済分野における社会主義の建設を目標にして、重工業優先政策により経済の社会主義化、農業あるいは消費財部門の生産力の向上による生活水準の引き上げ対策を進めており、特に農業においては土地の集団農場化(コルフォーズ、ソフォーズ)を図っております。

しかし、技術(栽培・生産)面では我国の方が優れていると

いっても過言ではないでしょう。ただ、日本とヨーロッパ諸国との農業では生産基盤、規模の大きさ等が必然的に違います。ちなみに経営規模をみてみると、フランスは二四ヘクタール、ドイツが一四ヘクタールであります。

しかし、それは地理的条件に恵まれているか否かであり、仕方のないことです。

その仕方のなさは開き直っていや逆に生かして、どうやって世界競争をしていくかが今後の問題となるでしょう。

ただ彼等の方が一歩先をいっている感があると同時に、私自身ともうらやましく思うことが二・三ありますので、ここで紹介いたします。

そのひとつは、国の農政が根本的に違うということ、またひとつには、農業者自身の共存、共営をしようとする精神面が全く違うということ、あるいは、農業は天職であるといっても過言ではない国民の農業観が日本とそれとこれまた全く違っております。

そういったものを踏まえて、今後この報告書を読んでいただければ幸いです。

歴史的背景による

農産物自給体制の基調

今回、ブルガリアからフランスまで四、五〇〇キロ、八カ国をバスで駆け廻りました。国境通過の時に大変重要である

と感じたことは、大陸の中に国家があるんだということでした。我々日本人にはそういいないために、実感として想像がつかないでしようが、何の変哲もない道を越えようと、もうそこでは人々は同じ様に見えるのです。言葉とか、通貨とか社会形態の違った生活が行われているのです。ここで非常に大事なことは、この陸続きであるが故にヨーロッパの長い歴史の中で、各民俗が多くの戦争を行ってきたし、モンゴルやアラブの異民族の侵入や支配を受けたんだということですよ。



説明を受ける調査団一行

そして彼等は、それらの厳しい長い戦いの歴史の中から、自らの生存と生活は自らの手で守っていくこうとする自衛の思想が生まれ培われてきたのです。例えば、第一次大戦のスイスやスウェーデンは中立を守っていなながらも、食糧不足に悩まされ

れました。

こうした歴史的体験の中で、食糧を自国で確保できなければ中立法を維持できないとし、農業はあくまで自分達の食糧供給者として維持されるべきであり、もしも農業をながいしがらうとならば一國は滅びるんだという考え方が、ヨーロッパ諸国のあたりまえの倫理として定着しているのです。

外面的な比較になりますが、その自給率は東ヨーロッパはもちろんのこと西ヨーロッパ、E.C諸国は一〇〇%です。しかも物によっては輸出もしております。

東ヨーロッパは別として、フランスは最大の農業国であり、当然その輸出余力も一番ある訳です。

日本とよく比較される西ドイツは、戦争直後、農業地帯である東ドイツと分離され食糧危機に陥ったのですが、現在では工業化を高めていく中で序々に自給率を高めております。穀物自給率は約七〇%の水準を確保し、その中で小麦は一〇〇%に到達しています。

ちなみに我が国の現在の自給率は、三五%にすぎないのです。以上のことから我々日本人が見ならう点が非常に大ではないかと思われま

す。生産性の低い農業に力を注ぐより、外国の安い農産物に依存した方がよいという考え方は、非常に危険であると思いま

す。

例えば、アメリカとイランの昨今の現状をみても、おいそれと食糧生産を放棄してしまおうと大変なことになるのではないのでしょうか。

まだまだ、世界がほんとうに手ばなしで平和であるということがいえないんではなからうか。そんな簡単な世界じゃないよな気がするのです。

といっても、我々国民というよりもお国の旦那様方に真剣に考えていただくべきことでありましよう。

しかし、その旦那様方は我々を選んでるんだという自覚を、皆様方にぜひ忘れないで欲しいものです。

西ドイツ

「バイエルンの道」

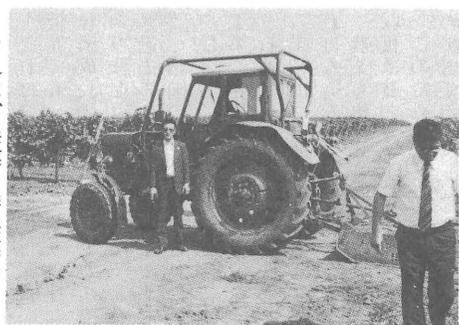
続いて今回の研修において自身の心をとらえた、西ドイツのバイエルン州の農政をご紹介します。

バイエルンの農業は、厳しい気候とやせた土壌、遠い市場、多数の零細農家、思わしくない経営実績、農業内部の不均衡の拡大、不十分な保健体制、長い労働時間と短かい休暇等々といった障害のために、競争力が弱いとされております。

我々の愛する飯川町にある意味でよく似た、悪い条件ばかり持ち合わせている地域です。

こういった問題をふまえてバイエルン州政府は、単純な自立

專業経営育成という近代化路線を進まずに、独自の農政を確立し新しい道を選択したのです。



はてしなく続くぶどう畑と大型機械

それは、農業と非農業のコンビネーションによって、農業を自立專業農家のみならず第一種兼業、第二種兼業農家をもそのにない手として、社会一般のなかで確固たる位置づけをしていき、最低限度の食糧自給と健全な人間環境の確保を目標にかかげております。

これをパートナーシャフト（経営連結制）といい、この「パートナーシャフト」と「農村的自然環境の維持」がバイエルンの道の中心をなすべき思想であります。

特にパートナーシャフトは、生産者リング、マシーンネンリング、経営互助リング、生産者組合、林業集団組織等によって具体化され、生産費の節減と販売条件の改善とによって農業所得を高め、経営の専門化、二種

兼業農家の経営開放化等によって、農業者の社会的地位を向上させようというものです。

しかも、このパートナーシャフトの中核はマシーンネンリングであり、自立專業農家、一種兼業農家及び二種兼業農家が共存して所得を増大させ、先祖伝来の土地資産は維持され、機械は効率的に稼働するわけです。そしてマシーンネンリングを通じて農作業を委託した兼業農家は、他産業に従事して所得を得ることができるようになります。

経営互助リング、生産者組合等によって、市場に適應した農産物の合理的な出荷も可能にしております。

このように「バイエルンの道」は、兼業にも適切な位置づけを与え土地所有制を保持し、自立経営を助長させます。

農村的自然環境の維持を必要とする地域では、その役割を果たす農家を育成し、農村地域に非農業の就業機会を創出して專業一兼、二兼の組織化を推進し、経営のヘルパー制度によって社会的安定を与えるなど、すべての人間を目標において、すべての農家に座席を用意するという人間的、社会的かつ現実的な道です。

州政府の援助は、①教育水準の改善、②パートナーシャフトによる経営間協力、③農業構造と住民の住宅改善、④販売制度の改善と農村的自然環境の維持に集中されています。

このように農村的自然環境の

維持という農業のもつ役割を、食糧供給と並べて重視し農政の目標に掲げていることは、きわめて意義が大きいと思います。自分達の住む町を定住できる村、食糧のある村にすることこそ農業発展の要因ではないでしょうか。

村を美しくするコンクール (西ドイツ ロッタウ町)

農業の持つ社会的役割は、近年世界的に見直されはじめており、農村をただ単なる食糧生産の場、農民生活の場としての役割の他に、自然の生態系の循環を通じて常に人間の生存条件をリクウェットするいわば民族のふるさと、国民の憩いの場として再認識されています。

そこで農村的自然環境の保全と整備を図るために、いろいろな施策が積極的に講ぜられております。

ここでは、一九七三年六月に西ドイツ連邦コンクール(参加市町村 約三〇〇〇)において、見事ゴールドメダリストに輝いたロッタウ町の例を掲げて紹介いたします。

前記のバイエルン州がもちろんこのコンクール参加市町村数は多いのですが、私達一行はその隣のバーデン・ヴェッテンベルグ州のロッタウ町を調査しました。「わが村は美しく」のコンクールの主要課題は、生活圏としての農村地域をこれまでよりも充実させより魅力的にして、農村

の生活を快適にしようとするものです。

具体的に述べるならば、「わが村は美しく」のコンクールは、ただ単なる「個人的な美化運動、美化活動」ではなく、明るく平和で豊かな村づくりを行うのだという「農村振興の哲理」が秘められております。

日本のそれと比べて非常に大事だと思ふことは、この運動が国及び州の政策的推進でなくて、あるひとりの村人の自発的な運動によって生まれ育ち、しかも全州に広まっていったということです。



花で飾られたベランダ(ロッタウ町)

したがって西ドイツでは、このコンクールに参加するための諸活動については、原則として国及び州からの助成金等はいっさいなく、全くの自主的な創意工夫を基調として推進されているそうです。

等に助成金の内容についていろいろ質問するところがあつたが、答は決まって「我々は補助金を貰うためにやっているのではない。我々は自分達の住む村をより美しくして、豊かな生活を樂しもうとお互いが努力しているのだ。」それは自分達のためなのだから」と、ここに農村振興の哲理があるとあらためて痛感させられました。

木の柵をほどこした村道、町の教会、小学校、公園の整備、清掃、公園の様な墓地、どの家もたずねても木の柵を越えようと果樹が植えられており、家の周りには花があり、二階、三階のベランダや窓辺にも美しい花が飾られています。

都会の雑踏から抜け出てこんな世界へ来れば誰でも心がなごむ事でしょう。

課題を自発的に引き受けることは、地域社会に様々な点で利益をもたらしますが、住居、余暇価値を高めることはもちろんまさしく近隣とのつきあいや互いに助けをおしあひまぬ努力、態度こそ明るく平和な村づくりができるのではないのでしょうか。

西ドイツでは、この自主的な努力と意識の高揚をここに求められているといっても過言ではないでしょう。

ルーマニアの

社会主義の特徴

最後に東ヨーロッパ諸国の中において、近年めざましい経済

成長途上にあるルーマニアの社会主義の特徴を述べて、この報告書の終止符としたいと思います。

ルーマニアは、最近自主独立の道を進む社会主義国として世界の注目を浴びています。

ルーマニアの社会主義の特徴は、原則的立場を守りつつしかも政策の展開にあたってきわめて柔軟なことにあります。

この国の社会主義建設のやり方は、図式的でなく経験をもとにして、創意工夫に富んでいるように思われます。

ルーマニアは急速な建設途上にあり、首都ブカレストのホテルでも夜毎ハンマーとドリルの響が窓からとび込んできます。

古いスラム街が取りこわされてモダンなアパートがごんごん造られています。

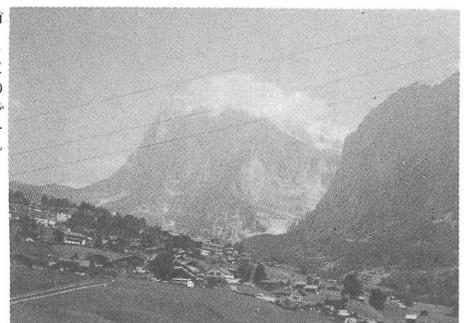
これはヨーロッパでは最高、世界でも一、二位を争う急速な経済成長のひとつの現われでもありましょう。

過去のルーマニアは、ヨーロッパ諸国の中でも最も遅れた国のひとつで、工業全体とくに重工業の発達が遅れていたのです。

石油産出国であるにもかかわらず原油プラントを輸入しなげればならなかったのです。

農業も機械や肥料が少なく、収穫は貧弱で不安定でした。

このため、新しいルーマニアのすべての経済活動は、重工業とくに機械工業に重点をおいて社会主義の物質的、技術的基礎をつくり、発展させることに集



自然のふところにある村(スイス)

中したのです。

ルーマニアの経済がこのように急速に伸びているのは、天然資源が豊富で工業化に有利な条件があるうえに、経済計画が適切で無理がなかったこと、農業集団化が地道に順調に行われたことによるものです。

最後に我国・日本においても社会主義体制とまでいかないまでも、最近の農産物の需給をみてもと計画的生産、農作物の生産地域の指定といいますが、農業地図らしきものが必要になってきているのではないのでしょうか、そう思うのです。

残念ながら壮行会時の公約でありました、町長の「だから肱川町はいい」というものを、はっきりと確心をもって帰町できなかつた訳ですが、今後皆様方と共に「八〇年代の肱川町をどうするか」考えてまいりたいと思ひます。

町の予算総額

一五億七千七百万円

一二月定例町議会

肱川町一二月定例町議会は、一月十九日開会し、会期一日間で、条例案件四件、予算案件五件を、いずれも原案どおり可決しました。また継続審査中の陳情案件二件については、採択及び主旨採択することになりました。行政事務に対する一般質問は、三人の議員

が三項目について行い、町長などがこれに答ました。なお、町職員研修のため、役場の係長が傍聴しました。議決した案件、一般質問の概要は、それぞれ次のとおりです。

一般質問のあらまし

○選挙の浄化について
問 先の総選挙では、本県三区には選挙違反者が大勢出ているし、当町には表面には出なかったが、絶対なかったとは言えない。

答(教育委員長) 一〇月に行われた総選挙において、言われたとおり町外において不祥事があり、教育上由田しいことと痛感し、教育を推進する立場の者として、これらを払拭する努力をすべきと思っている。

ただ技術的な手段として、例えば選挙管理委員会が、公明選挙のアンケートを掲げて運動を

進めていけば、明快に処理ができる訳であるが、こと教育となると総合的な内容のなかで、それらをふまえて進めていくようにならないと、取組みができないし、殊更に一つのことを取上げて推進する運びにはならない。

答(公民館長) 公民館として、やむを得ないかと言えは、卒直に言ってもやる気はあるとお答する。

五三年一二月定例議会において、これに関連する質問があったが、日本国憲法に教育基本法の内容を上げたところである。

公民館としては、各種の学級を通じ、社会教育は、住民の政治的教養を深め高めることに尽きると考えて、常に学習努力しているが、選挙についての心

構えは、学校で学期末に試験を行い、成果を見るような簡単なものではない。

長い目で見て効果を挙げることも大切であるが、国の立法府においても、何らかの手段を講じる必要もあると思う。

町職員の勤務について

問 現在ほど中央、地方を問わず、公務員に対する住民の見目が厳しいことはない。

丁度鹿野川祭りであったが、役場内では管理職は一人しか勤務していなかった。

地元の職員が休むのはよいとして、その他の職員は休暇を認めて休ませたのか、突発的なことがあったときは大変である。これでは公僕として住民サービスができないと考えるが、そ

の姿勢に問題はないか。
答 勤務時間は、職場によつては一分一秒が問題になるところもある。

町職員は政治的な係りなどあつて、夜間遅くまで仕事をすることもあつて、時間内だけを論じられない。

当町の職員は、他町村と比較しても立派にやっていると理解している。

しかし、公務員として住民サービスや奉仕が疎かになつてはいけないので、今後とも配慮していきたい。

地方祭は特別なことで、団体によっては全日休業にしているところもあり、役場の機能を損わない範囲の体制をとつて、休暇を認め処理したものである。



一般質問に答える大野町長

五百万円を投じ、その後も多額の経費で整備充実が行なわれた結果、現在では住宅地の難聴は解消し、結構なことと喜んで

しかし、汗生部落において、四〇人余りいる事業所があり、その中に消防団員もいるが、町内放送、非常用サイレンは全く聞こえず、大変困っていると聞いている。

実情を調査して、早速聞こえるような措置を講じられたい。

答 汗生部落にある川上生三、出水フロッツ事業所のことだと思つた、言われたとおりである。五五年度事業として、各事業所へ個別受信機を設置し、放送の効果が挙がるよう計画をしている。

○部落における老人世帯について
問 ある老人世帯のおとしよりから相談を受けた。

血圧も高く外出の際も老人夫婦で行かなければならない状態である。

部落では、道路愛護デーなどの出夫、小額の寄附金は均等になつていて、門を持っている以上やむを得ないが、これらのことが重荷になり苦労している。

そしたら町外にいる子供の所へ行けばよいのだが、これも事情があつてそうはいかず悩んでおられた。

そこで、町として部落へ対し、こういう世帯へこうした

問 町内放送施設の充実について
放送施設は、五一年に二千

らと、指針を出し指導すべきではないか。

答 町内においても高齢化が進み、約一割の家庭が老人世帯になつてゐる。

部 署によつては、すでに老人世帯の出入などは免除にしているところもあり、行政的指導でなく、暖かい隣人愛、人間性にささえられて、この問題は考えていただくことが好ましいと思つたので、部落内皆さんの愛情のなかで、解決されていくのを期待する。

問 共同墓地の代替地について町内には墓地のない者もあり、共同墓地の造成は必要と考へてゐる。

墓地用地の代替地の求め方について、町が斡旋をするとなれば、関係部落長、農業委員には事前に相談をされたり、地元での農業経営の適正規模の耕作面積の確保、後継者作りのためにも売買価格は適正でなければならぬが、この辺のところ問題は無いが。

答 共同墓地は四五年頃から住民より話が出て、五〇年に希望調査の結果、二三人より希望の申出があつた。

早速希望者によつて組合を結成しているし、前町長からの引継事項にもなつてゐる。

私も就任以来、自然、環境条件や、将来墓地として適地かどうかを考慮しながら、町有地を念め適当な場所を検討してきた

が、幸い過疎林道を利用すれば近辺に適地があつた。

しかし、相手方とは代替地を斡旋することを条件にして、譲り受ける話がついた関係で、当初は当事者間の話し合いをして、先日農業委員会、関係部落長さんへお話しをし、協力をお願いをした次第である。

農業委員会の正式な承認後に処理する考へてあり、現段階では大変に苦勞をして一応目算がつきかけた時で、土地の売買価格など公表するのは差控へたい。



研修のため係長が傍聴

問 数年前に設置した霊柩車はもう寿命がきているようである。

町民の間では、よりましな車を望んでいる向もあるし、それぞれ社会に尽した人が、最後に利用されるもので、これを更新してはどうか。

答 現在の車は、四五年に県から健康パトロールカーとして支給を受け、五〇年六月に霊柩車に改造し使用している。

かなりの年数が経過しているが、走行距離は一萬七千kmでエンジン調子は良好である。

ただしに霊柩車としての丁裁には問題もあるが、運営主体の農協としても、今暫らくは使用する気持もあるもので、当分の車を運行することにした。

問 商工業者に対する行政の指導について

答 当町の一般会計予算の歳入で、町税の割合は五・五%であり、町税のうち町民税の占める率は約三〇%となつてゐる。

町民税は給与所得者が八〇%、農家七%、商工業者七%、その他六%である。

農林家を主体にした行政は当然とも考へるが、反面商工業者に対する各種施策も必要と思つて、商工会と一体となつた町行政の指導体制の強化について、その考へ方を聞きたい。

答 町の発展は、農林業のみならず、すべての産業の振興と相互の関係がある。

私は常に申してゐるが農林業が発展すれば商工業も発展する。地域が良くなれば中央も良くなつてくると思つてゐる。

商工業振興については、商工開発推進会議を設け連けいを深め、また商工会と提携いを密にしている。

当町商工業の実態は、客観情勢の変化に伴つて、一部沈滞ムードもあり、意欲、サービスに欠ける面もあるよつた感しがある。

行政としても積極的な働きかけはするが、行政依存は解決にはならない。

行政と業者の意欲がうまく結びついて、始めて良い結果が生まれてくる。

今後とも関係方面の指導と助言をお願いしたい。

問 定期バス各機関の経営合理化のため、便数の減少あるいは路線の廃止が心配されている。

日頃この機関と町も私もも接触をとり、また協力もして、今よりは悪くならないよう努力をしている。

この際、町費を使う訳でもないが、住民はもとより、町内の事業所、機関団体などに呼びかけ、強力に定期バス利用の奨励をすべきではないか。

答 よい提言であるとして止めてゐる。

省エネルギー、過疎化の中で定期バスの運営の困難な現実をみると、主旨に賛意を表し、進め方については早速検討したい。

問 下水道の整備について

近年生活排水量が急激に増加し、水道と共に下水道の整備も重要である。特に鹿野川地区

では汚水が各所にたまり、それが腐敗し臭臭を放つてゐるし、また河川へはたれ流しの状態で、観光の面からも問題がある。

整備計画、実施の時期が聞きたい。

答 下水道の整備は、生活要件に欠かせない事柄であつて重視してゐる。

そこで先に地域振興事業補助金及び分担金規程に、簡易下水道整備事業に係る負担割合を明示し、地域が取り組む気持になれば、いつでも対応することにしてゐる。

問 鹿野川地区の下水道について

水道も、中央、森地区の事業は完了し、次いで宇和川地区でも計画されていて、喜ばしいことである。

水道が完備すれば水の使用量も増えて、下水施設の能力は半減するので、水道と併行して下水道の整備も考へていくべきである。

町の振興計画では、すでに問題が起きている鹿野川地区の下水道整備費として、五五年度に一千万円が予定されているが、この程度の事業費で単年度で済むのか、私は数千万円ないし一億円を超す工事費になるのではないかと思つてゐるが、町の考へはどうか。

答 鹿野川地区における下水処理は、浄化槽を設けて汚水を浄化するのは実現不可能である。

しかし、下水道を整備して円滑な排水を行い、浄化に役立てることは必要である。

町としては、部落長へ働きかけもしており、応分の負担金がいることでもあり、地域で充分話をつめて、事業が実施できる態勢ができれば、幸いに思っている。

問 ○河辺川の汚れ対策について 前町長時代、河辺川をきれいにするため、月二回程度は放流すべきだと質問し、四国電力と話し合い努力をされたが、いまだ実現していない。

答 諦めることなく、町が積極的に水を流す方向に考え方をかえるべきではないか。

答 以前に四国電力と交渉して、濁水期の水の汚れが目立つたときは、放水をすることにしている。

ただ詳しくは分からないが、濯洗用水に不足をきたしたときは、放水する覚書もあるようである。

今後とも調査をして、努力、対応はしていくが根本的な解決は難しい。

○大洲高校肱川分校の施設整備と、卒業生を町内機関団体へ採用することについて

問 この分校は、三〇年には入学生が四〇人余りあり、優秀な生徒も多数いて、町にとっても貴重な存在であった。その後情勢の変化で四〇年は

三八人、五〇年は八人、本年は五人と言うように、入学生は次第に減少している。

町としてもこの分校が発展するように努力し、施設の整備充実をはかるべきであり、また入学生が希望をもって入り、魅力ある分校作りをするための方策として、卒業生で就職を志望する者を、役場をはじめ町内の機関団体に、優先して採用することはできないか。

答 この分校は、すでに五百人余りの卒業生を送り出してあり、現在役場に八人、農協、郵便局にも各々二人勤務して、それぞれ立場で活躍して、それなりの大きな役割りを果たしている。

学校施設も悪くなっているし、入学生も少なくなっているのは事実である。

明年度は、一〇人を超す入学生が予定されているので、この機会に施設の充実を県へ強く要望したいと考えているが、詳細は議員協議会において、説明し了解を願いたい。

町内機関団体への就職については、機会均等、選択の自由は基本的なことであって、優先言及を公の場で申し上げることは遠慮したい。

ただし、関係機関へお気持ちをお伝えする。

在校生諸君にお願いしたいことは、定時制高校は全日制に負けない学力はつくし、希望をもつて努力し、自らの道を開

いて貰いたい。

○文化遺産の保存について

問 文化遺産と大きさに言うのはどうかと思うが、大谷小学校の教員住宅が新築中で、その現場に一本の桜の大き木があり、今までこれを背影にして卒業生は記念写真をして、皆んな懐かしく愛着を感じている。

ところが今回この桜の大きな枝が引きさかれたように切られていて、遺産を護るべき立場の教育委員会の手によって、この行為がなされたことを、地元では非常に憤慨している。

教育委員会よりも考えを聞きたい。

答 自然環境の保存整備は命題であるが、今度のことは建築のため支障があつて、やむを得ない措置であつたと感じている。

しかし、今後は充分配慮する。答(教育長) 町有地を活用したいと思つて、あのような計画を立てた。

古い立派な桜であり大切に扱う気持ちはあつたが、結果的には指摘のようになって工事中いささか軽卒なやり方もあつて反省もしているし、心からお詫びをする。

遺産を護つていく立場の者として、今後慎重に取り組んでいきたい。

事例の制定

過剰基調が高まっている米の需給を均衡させるために、計画的に水田利用再編対策を推進する目的で、国の交付金があるので、これを基金に積立て、今後有効に活用するもの。

○小学校通学奨励金交付条例の一部改正

小学校の遠距離通学生は、部落の中心地より学校までが、六km以上の場合、奨励金の対象となり、基本額の二分の一が出たが、県からも一部支出されることになったので、父兄負担の軽減をはかるためのもの。

○火災予防条例の廃止

大洲広域消防事務組合の加入に伴い、不要となったので廃止するもの。

○職員の給与に関する条例の一部改正

人事院勧告に伴い、職員の給与を三〇七％、諸手当の一部を含めて、三・七％引上げるもの。

○過疎林道と下嵯峨谷を結ぶ道路新設の陳情

本年六月に下嵯峨谷部落長より陳情があり、産業常任委員会で継続審査をしてきた本案は、採択することになった。

○心身障害者福祉年金条例制定の陳情

本年九月に町身体障害者更生

昭和54年度12月補正予算の状況

(単位千円)

会 計 別	既 定 額	補 正 額	総 額	
一 般 会 計	1,315,611	1,401	1,317,012	
特 別 会 計	国 保	191,000	0	191,000
	簡 水	22,883	126	23,009
	給 食	35,600	389	35,989
	車 輜	9,510	88	9,598
	住 宅	471	0	471
小 計	259,464	603	260,067	
合 計	1,575,075	2,004	1,577,079	

会長から陳情があり、文教厚生常任委員会で継続審査をしてきた本案は、趣旨採択とすることになった。

○各会計補正予算

一般会計は、追加額百四十万一千円、予算総額は、一億一千七百一十二万二千円となった。

補正の主なもの、各種事業費の整理調整を行ったのと、財政調整基金積立金二百万円、災害復旧費六件九百五十四万円、人事院勧告による職員給与等の改定経費である。

特別会計は、ほとんど職員給与等の改定経費で、四会計合せで追加額六十万三千円で、別表のとおりである。

議決した議案のあらまし

○水田利用再編対策推進基金

働きながら高校卒業の資格を

松山東高校通信制課程

わたしたちは、いつでもどこでも、なにかを学びとる心構えが大切であり、これからの社会においても生涯学び続けていく必要があると思います。

働きながら学ぶ勤労青少年や、家事のかたわら高校卒業資格を得ようとする方たち、あるいは教養を高めるために特定の科目を学ぼうとする方たちが、年齢や性別に関係なく、場所や時間にも拘束されないで学習できる高校教育機関があります。

県立松山東高等学校の通信制課程がそれで、現在六八〇人の方が在籍し、一五才から五八才まで幅広い年齢層の方たちが学んでいます。

同校では、次の要領で昭和五

五年度の生徒を募集しております。

◎ 出願資格

中学校卒業者または本年度卒業見込みの方、及び、これと同等以上の学力があると認められた方。(旧制中学や青年学校卒業者は適当な学年に編入することもできます)

◎ 出願期間

第一次 昭55・2・21～55・3・19
第二次 昭55・3・21～55・4・15

◎ 教科書料 国庫補助金が交付され無償となります。

◎ 申込先

松山市持田町二丁目
県立松山東高等学校通信制課程事務課
(松山局四三〇一八七)

世界農林業センサスで

農林業の実態を把握

二月一日は、全国の農林業を営むすべての経営体を対象に調査する「世界農林業センサス」の調査日です。

二月一日前後には、調査員がお伺いして農林業の経営状況などをおたずねしますのでよろしくお願いします。

この調査は、国際連合の食糧農業機関の提唱に基づいて、世

界の加盟各国が参加して行う一〇年に一度の調査であり、農林業の実態を明らかにする最も基本的な統計調査であって、農林業の国勢調査ともいわれています。

調査の結果は、国や県あるいは市町村での農林業施策を進めるためにも、また、国際比較を行うためにもなくてはならない



大切な資料となります。最近の我が国の農林業をめぐる諸情勢は従来にも増して厳しいものとなっております。

経済は高度経済成長から安定成長への移行過程にあり、農業は水田利用再編対策等を通じて農業生産の再編成を進めなければならないなど、厳しい局面に立たされています。

更に石油供給の不安定と価格の急騰など資源・エネルギーの制約が我が国の経済、農林業にどのような影響を与えるか懸念される状況となっております。

こうした中で、私たちの生活にとって欠くことの出来ない食糧の安定供給を確保するとともに、農林家の人たちにとって働きがいのある農林業と豊かで住みよい農村をつくっていかなければなりません。

現在、国や県、町ではこのような目的で農林業のいろいろな施策を積極的に進めようとして

います。このためには、農林業の姿を正確にとらえておくことが重要なことです。

今回の「世界農林業センサス」は、このようなねらいで行われるものです。

調査員がお伺いしましたら、お宅の農業・林業の経営状況に

地域林業特対事業で

椎茸作業場を建設

腋川町森林組合では、地域林業振興緊急特対対策事業で、椎茸作業用建物及び機械保管倉庫の新築工事を進めております。

この建物は鉄骨二階建、延面積約五二六㎡で、総事業費三、八〇〇万円をかけて三月完成をめざし工事を進めております。

この建物は現在まで使っておりました椎茸作業用建物が、椎

茸生産量の増大により大変狭くなり十分な機能を発揮しなくなつたため、今までの作業場を取りこわしてその後へ新しく建築されています。

この建物は一階が椎茸荷受所、機械保管倉庫、二階が椎茸共同選別場、三階が椎茸保管庫になっており、荷物運搬には椎茸作業用建物としては初めてのエレベーターを導入しております。

また、一階の荷受所は一一七車でもゆつくり入れるようになっており、椎茸の集出荷に十分な機能を発揮できるようにになっております。

これが完成しますと、かねてより計画されてきました椎茸の共同選別が実施され、今まで生産者各自で個人選別されていたものが、一括して集められたのちに森林組合で選別、出荷されることになり、品質の向上、所得の向上等、腋川しいたけの名声が高められます。



完成間近い椎茸作業場

知っていますか

肱川町青少年指導員

青少年の非行は、いま戦後第三のピークに達しています。

また、一時代前のように欠損家庭や貧困家庭ばかりでなく、経済的にはそれほど困らない、両親のそろった普通の家庭の子が、学校に通いながら遊び半分に非行に走る——というのが一般的になってきています。

いいかえれば、どこの家にもその芽はあるということになります。

こういう傾向に対処するため、教育委員会では、青少年の指導を前向きで取組み、健全な青少年の育成を図るため、次の方を青少年指導員に委嘱し、委員会、指導員、学校、家庭が一体となり、非行のない明るい町

づくりに努力しております。皆様の協力をお願いします。

校区別	区分		指導員氏名
	部落名	指導員氏名	
中野小	上鹿野川	金森 勝	楮本 喜子
	下鹿野川	松本 金次郎	
正山小	協生	谷本 良知	瀧野 嘉儀
	中居谷	土居 貞丸	
大谷小	道野尾	高田 貞務	森 繁夫
	白石	二宮 賢一郎	
岩谷小	下敷水	城戸 壽賀傷	谷田 善和
	敷水	山崎 運	
子子林小	藤野原	山崎 運	石河 是忠
	子子林	山下 道教	

国民年金の受給額 年間二億円に

国民年金を受ける人は年々増え、当町では、福祉年金(保険料を納めないで受けている年金)と合せて、受給者は八〇〇人となり、受給額は二億円に達しました。

一方保険料は、約一、四〇〇人が、年間約五、七〇〇万円納めています。高齢化社会を迎え、国民年金

に対する関心と期待は、大きな高まりをみせており、年金の引上げに応じた保険料の引上げ等、給付と負担の均整のとれた体制づくりが検討されています。また、国民年金は、本来六五歳から支給されるものですが、年齢を繰り上げて、老齢年金を請求する人が多く、かなりの人が低額の年金を受給している現

状です。国民年金の目的に照らして、将来、老後の生活などを十分考えて、受給手続をした方がいいものです。当町における国民年金の受給状況は別表のとおりです。

国民年金の受給状況

昭和54年12月20日現在

老令年金		5年通算		老令金額	
本来	繰上	本来	繰上	本来	繰上
151人	144人	96人	3人	3人	88,843,410円

短期給付年金				
障害	母子	遺児	寡婦	金額
20人	14人	3人	4人	18,771,900円

福祉年金		
老令	障害	金額
319人	59人	95,000,000円

火災ゼロを願って

消防団が年末警戒

一月二十八日から三〇日の三日間消防団各分団では、全団員を動員して年末警戒を行いました。そのおかげで町内無事故で明るいお正月を迎えることができました。

団員の皆さん御苦労様でした。さて、年末警戒の歴史は古く肱川町誌によると「大正になってから在郷軍人や青壮年層で保安組合をつくり、村の治安維持にあたり、火災予防をかねて旧年末に夜警を行なった」と記されています。

これをみると昔から年末は特に治安が乱れ、火災が多かったのであろうと想像させられます。まだまだ寒い今日、火を使う機会も多いと思います。



巡視に出る団員(第1分団)

「これくらいと思う油断を火がねらう」火には充分御注意下さい。

一口医学

かかとの

ひび割れ

手のほうは、昔ほどひどいひび、あかぎれを見かけなくなりましたが、足、とくにかかとのひび割れで困っている女性は少なくないようです。中年以降に多く、寒くなるとひどくなり、痛いし、ささくがひっかかってストッキングがはけないのも困ります。皮ふの表面にあたる角質が厚くなるのが「たこ」で、ひび割れはこれが乾燥して割れたものです。

寒くなると、血管が縮んで皮ふの表面に血液が届きにくくなるため、角質から水分が減ってしまうことがひび割れの大きな原因ですが、足の裏は歩く度に刺激が加わって角質がふえるためひび割れがでやすいのです。

予防や手当てには、ひび割れの部分を寒さから守り、入浴やマッサージで血行をよくし、軟こうやクリームをよくすりこんでおくこと。入浴のとき、軽石でこするのはささくれをとるには有効ですが、それが刺激となってまた角質化が進みます。

還付を受けるための 申告はお早めに

昭和五四年分所得税の確定申告の期間は、昭和五年二月一日から三月三十一日までです。しかし、税金の還付を受けるための確定申告は二月一日以前でも受付けています。

源泉徴収された税金が納め過ぎになっている人は、早めに申告してください。
(確定申告をすれば税金が還付される人)

一、サラリーマンで、雑損控除、医療費控除、住宅取得控除などを受けることができる人。
二、年の途中で退職し、その後就職しなかったため年末調整を受けなかった人。
三、原稿料や利子、配当などの収入があり、それらを含めた全体の所得があまり多くないため源泉徴収税額が納め過ぎになっている人。

確定申告の仕方などで、わか

人の動き

人口	4,077人 (-2)
男	2,021人 (+2)
女	2,056人 (-4)
世帯数	1,106世帯 (-3)
12月中の異動	(出生4、死亡0、転入10、転出16)
	(昭54.12.31現在)

らないことがありましたら、税務署や税務相談室、町税務課へお気軽におたずねください。



年金等の現況届

四月一日から変更

国民年金の老齢年金及び通算老齢年金の受給者は、毎年一回現況届を提出しなければなりません。今年四月一日から提出の時期が変わります。

従来は、二月一日までに提出していましたが、生まれた月の末日までに提出することとなりました。

ただし、今年に限り、一月から三月までに生まれた方は、二月一日までに提出しなければなりません。

なお、現況届は、年金を間違いないく受けとっていただくための重要な書類です。

用紙(ハガキ)は、みなさんに送り届けられますので、早めに役場で証明を受けて、社会保険庁へ返送してください。

「交通安全一口メモ」

タイヤは

車の命です

私達がなにげなく利用している自動車も、すりへったタイヤをつけているために、思わぬ事故をおこすこともあります。

一二月一日から、すりへったタイヤ(溝の深さ一・六ミリ以下)をつけている車は、車検が不合格になるのはもとより、整備不良車両運転禁止違反となり、違反点数は一点で、反則金は六千円になります。

みなさんの車は大丈夫でしょうか?
事故を起こしてからでは遅いので、
今一度、タイヤの点検を……。

お年玉賞品

お早く引換えを

お年玉つき年賀はがきの抽選

1等	コンパクトカメラ	A組	063102
		A・B組共通	622727
			548146
			739122
2等	ポケットカメラ	A組	下5けた 01340
		A・B組共通	下5けた 55111
3等	手紙セット	A・B組共通	下3けた 577、692
4等	お年玉切シート	A・B組共通	下2けた 41、61、81

んは一月五日に行われ、当せん番号が表のとおり決定しました。

お年玉賞品の引換え期間は、一月二日から七月二日までです。お早くお引換えください。

なお、三等及び四等賞品は、ご希望があればくじ番号部分を切りとらないで、受領証によりお渡しすることができます。詳しいことは郵便局の窓口でおたずねください。

◇心配ごと相談◇ “お気軽に相談所へ”

◎相談時間
各相談日も9時~16時

◎相談場所
町公民館心配ごと相談室
(脇川町社会福祉協議会)

相談日	担当相談員
1月25日	谷本、佐久保
2月5日	山中、宮本、福田
2月15日	都谷、藏田
2月25日	戒野、森本

相談員の自宅相談も受けます

担当 市立大洲病院 松尾 邦彦医師

○乳児健康相談

とき 二月二〇日
ところ 脇川町公民館

○三才児・一才半児健康診断

とき 二月二八日
ところ 脇川町公民館
お誕生おめでとう
ございます

○行政相談

とき 二月五日
九時~一六時
ところ 脇川町公民館
担当 行政相談委員 福田 保

○妊婦検診

とき 二月六日
一三時~一五時
ところ 脇川町公民館

協生 福山 保さん
二男 学ちゃん

中野 澤田元豪さん
長女 亜希ちゃん

柳 森岡一男さん
二女 千景ちゃん

小畑井 中野孝廣さん
長女 千鶴ちゃん